

## 2023 年第 1 回 ABAC (オークランド) 会議【仮訳】

2023 年 2 月 14 日

オークランド

### アジア太平洋地域のビジネス界代表は気候変動と経済的包摂への行動を求める

APEC ビジネス諮問委員会 (ABAC : APEC Business Advisory Council) は今週、ニュージーランドのオークランドで会合し、政策立案者に貿易経済政策を活用して地域の持続可能性と経済的包摂の課題に対処することを求めていく作業計画を策定した。

2023 年 ABAC 議長のカム・ドミング氏は、「APEC の各エコノミーは、域内コミュニティの恵まれない層が取り残されないようにしながら、地域の大規模な脱炭素化に取り組む必要がある。国境を越えた貿易と投資、技術革新はこの重要な作業を強力に加速することができる。民間部門はこれらの取り組みへの貢献に適した立場にあるが、何よりもすべての APEC エコノミーがこれを経済政策の優先事項に位置づけなければならない」と述べた。

2023 年の ABAC 米年テーマである「公平、持続可能性、機会 (Equity, Sustainability, Opportunity.)」の下で、ABAC は、気候変動、生活水準、デジタルトランスフォーメーションなどの課題に取り組むために、将来を見据えた貿易・投資政策を活用する方法を明確にする APEC 首脳宛ての報告書と提言を取りまとめていく。

ABAC の作業計画は、デジタル化、包摂、持続可能性、貿易の分野でのアーリーハーベストに焦点を当てることにより、アジア太平洋自由貿易圏 (FTAAP : Free Trade Area of the Asia-Pacific) の実現に向けた前進を含む、2022 年に開始されたイニシアティブに基づいている。

ABAC はまた、ABAC 「企業のための気候変動対策のリーダーシップに関する原則 (Climate Leadership Principles for Business)」に基づくイニシアティブを含む、昨年 11 月に APEC 首脳によって承認された「バイオ・サーキュラー・グリーン経済に関するバンコク目標 (Bangkok Goals on Bio-Circular-Green Economy)」の達成に貢献できる方法を模索していく。

また、信頼の構築、デジタルスキルや貿易フローの開発支援など、最先端のデジタル問題への取り組みを継続し、すべての人に機会を創出していく。

ABAC 委員は、APEC 各エコノミーの貿易および外務の高級実務者との年次対話において、2023 年の作業計画のポイントを政策立案者に直接伝えた。

「APEC は、ビジネス界と政府を結びつけ、コミュニティが直面する課題と移行に協力的かつまとまりある方法で取り組むための独自のプラットフォームを提供する。オークランドでの会議中に、高級実務者との率直な対話を行う機会を得たことを嬉しく思う」とドミニク・ング氏は述べた。

ニュージーランドのクリス・ヒプキンス首相は、ABAC 会議の冒頭で、共通の課題に取り組むうえでのビジネス界との緊密なパートナーシップの価値を強調した。ニュージーランドのナナイア・マフタ外務大臣とダミエン・オコナー貿易・輸出振興担当大臣も、3日間の会議でABAC 委員と交流した。

さらに、ABAC の代表者は、食品生産技術インキュベーターのフードボウル社、持続可能な食肉生産者のシルバーファーン・ファームス社、AI 企業のソウル・マシーンス社など、革新的なニュージーランドの企業と対話する機会を有した。

以上

<2023年第1回 ABAC（オークランド）会議の様子>



ABAC 委員・代理委員の集合写真



2月13日（月）オープニング・プレナリー【写真提供元：ABAC 国際事務局】



オープニング・プレナリーで初参加者として紹介される鈴木委員（中央）と坂口代理委員（右）  
【写真提供元：ABAC 国際事務局】